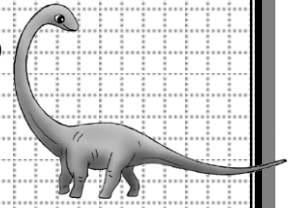


けんぱくものしりシート

エドモントサウルスの産状

さんじょう



わあ！骨みたいなものがいっぱい！！

ケンくん

ケンくん、ハクちゃん、こんにちは！これは、「エドモントサウルスの産状」です。



かいせつじん 解説員



これは、何かなあ？



ハクちゃん

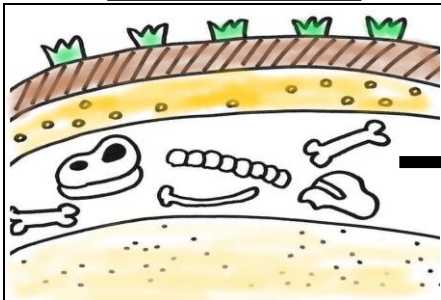
さんじょう 産状って？



さんじょう 産状とは

ちなみに、こちらの産状は実物です！

へえ！実際の恐竜の骨の化石なんだ！



ボーンベッド（骨の地層）と呼ばれる動物や恐竜などの骨がたくさん埋まっている地層があります。



長い年月をかけて、雨や風などにより地層が削られ、骨の化石が少しだけ現れます。そして、さらに発掘作業によって周りの地層を削っていきます。



地層に埋まっている状態で骨の化石が現れます。これが産状です。
つまり、産状とは、化石が地層に埋まっている状態で、発見された時の状態です。

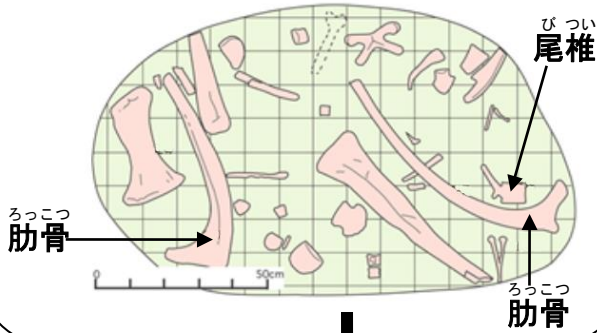


「エドモントサウルスの産状」は、アメリカで発見された産状を石膏で固めて運んできました。1.産状では、ほとんど骨がバラバラに埋まっています。その骨が体のどの部分かを調べ、2.全身骨格を作ります。そして、肉の付き方を考え、3.復元模型ができます。

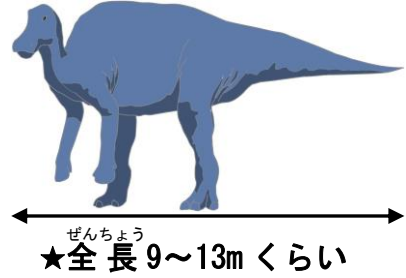


図で表すと裏にある通りです。

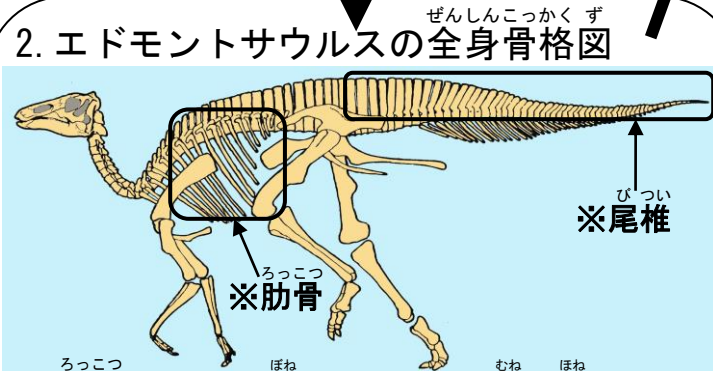
1. エドモントサウルスの産状図



3. エドモントサウルスの復元予想図



2. エドモントサウルスの全身骨格図

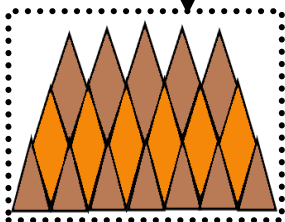


※肋骨：「あばら骨」ともいう。胸の骨。
 ※尾椎：尻尾の骨。

エドモントサウルスについて

- ◆名前：エドモントサウルス
 《エドモントン（カナダの地名）のトカゲという意味》
- ◆分類：鳥盤目鳥脚類
- ◆科名：ハドロサウルス科
- ◆全長：約9~13m (★)
- ◆発見地：カナダ・アメリカ
- ◆食性：植物食
- ◆生きていた時代：白亜紀後期
- ◆特徴：2本足や 4本足で歩いていました。最も栄えた植物食恐竜の一種といえます。
- ※デンタル・バッテリーと呼ばれる歯を持ち生え替わり用も含めて、約2000本もの歯がありました。

デンタル・バッテリーイメージ図



※デンタル・バッテリー
 細かい歯がいくつも重なって、おろし金のようになっています。
 一番上の歯がすり減るとすぐ下の歯に入れ替わる仕組みになっています。



博物館には、「マエサワクジラの産状」や「ミズホクジラの産状」なども展示されています。化石がどのような状態で地層から発見されたのかをぜひ、見てくださいね。

参考 『小学館の図鑑NEO 恐竜』小学館 2003年/『21世紀子ども百科恐竜館』小学館 2007年/『別冊家庭画報 子ども恐竜新聞』株式会社世界文化社 2000年/他

来月（8月）の
 けんぱくものしりシートは
 考古-19だよ！
 おたのしみに！



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷 34
 Tel. 019-661-2831 Fax. 019-665-1214
<http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/>

※「けんぱくものしりシート」の内容は発行当時のものです。最新情報ではございませんので、あらかじめご了承ください。
 ※「けんぱくものしりシート」は解説員が執筆しております。